

# 第8回 浜松毒性試験フォーラム ご案内

## The 8<sup>th</sup> Annual Meeting Hamamatsu Toxicology Study Forum

### — 世界の第一人者をお招きして —

おかげさまで浜松毒性試験フォーラムは第8回目をむかえることとなりました。毎回、学会・研究会では取り上げない、最新かつホットな最新分野・最新情報を共有する場として、皆様に大変ご好評いただいております。

今回は、第1部として世界の**医薬品環境毒性**、**ウイルス安全性評価**、**知っておきたい魚の病理**、**ヒスタミン H4 レセプターのアレルギー性皮膚炎治療最前線**、さらに、**研究施設の新型コロナウイルス対策**(防御と感染発生時の対応)まで幅広く最新のトピックを取り上げました。第2部では日本で最も進んだ SEND の最新情報をお届けする恒例の SEND セッションとなっています。

今回招聘します講師の先生方はそれぞれの分野で世界の第一人者とされている皆様です。是非この機会に最新情報を入手するとともに、浜松の秋をお楽しみください。

なお、本会は10月16日を予定されており、本状発信時点(4月末)からおおよそ6ヶ月の期間があります。従って新型コロナウイルスの影響は軽微となり、通常の社会活動が再開されていると思われれます。但し、事前ご登録いただいた参加予定の皆さまは直前での無料キャンセルが可能です。これとは逆に直前での参加登録は会場人数制限の観点からお受けできません。従いまして参加ご検討の皆さまは、まず参加登録しておいていただき、状況により直前無料キャンセルしていただくことが可能ですので、お早めにご登録をお願い申し上げます。



#### 浜松毒性試験フォーラム幹事会

筆頭幹事 佐藤哲男 千葉大学  
幹事 義澤克彦 武庫川女子大学  
幹事 安齋享征 昭和大学医学部



#### 第8回浜松毒性試験フォーラム 開催概要

日時 2020年10月16日(金) **浜松アクティシティ 研究交流センター 6階 (楽器博物館)\***

<https://www.actcity.jp/visitor/seminar/>

**\* 昨年と会場が異なりますので、お越しの際にはご注意ください。**

開場 10:00 開始 10:25 懇親会:17:40-19:30

事前登録参加費 10,000 円、当日登録参加費:20,000 円

第8回 浜松毒性試験フォーラム事務局(日本エスエルシー)まで  
TEL:053-437-5348 FAX:053-436-4320 Email: path01@jslc.co.jp

# 第8回 浜松毒性試験フォーラムプログラム

<b>第一部 毒性評価および安全性評価の最前線と今後の展開</b> ～安全性試験従事者が知っておくべき話題～	
10:25	開会の挨拶 高橋道人 病理ピアレビューセンター
10:30   11:10	<b>Similarities and Differences between the requirements for the Environmental Risk Assessment of human pharmaceuticals worldwide</b> - 安全性試験従事者が知っておくべき世界の医薬品環境毒性評価 - 講師 Stefan Höger IES Ltd. CEO 座長 佐藤 洋 岩手大学 農学部 共同獣医学科
11:10   11:40	<b>Virus Safety Evaluations for Biopharmaceutical Products</b> - 生物製剤のウイルス安全性評価 - 講師 Andy Baily ViruSure GmbH CEO 座長 渡邊 厚 旭化成メディカル
11:40   12:20	<b>魚の毒性病理学</b> - 知っておきたい魚の毒性病理 - 講師 延東 真 東京海洋大学名誉教授 座長 義澤克彦 武庫川女子大学 生活環境学部 食物栄養学科
12:20   12:50	<b>An orally available histamine H4 receptor inverse agonist, JW1601</b> - the treatment of atopic dermatitis - - ヒスタミン H4 レセプター・インバースアゴニストの経口投与によるアトピー性皮膚炎の治療効果 - 講師 Pil-Su Ho JW Holdings Chief Innovation Officer / Vice President 座長 下井昭仁 イナリサーチ
12:50	ランチョンセミナー 2 演題予定
13:50   14:30	<b>安全性試験施設における感染防御と感染発生時の対応</b> - 職員が新型コロナウイルス感染したら？ - 講師 安齋享征 昭和大学医学部 座長 小野寺博志 前 PMDA、ルナパス毒性病理研究所
<b>第二部 SEND の実装と最新情報</b> ～おさえておきたい SEND のポイント～	
14:30   15:00	<b>AMED SEND 研究班活動の進展と望まれる方向性</b> 講師 中江 大 東京農業大学 大学院農学研究科 座長 水橋福太郎 安評センター
15:00	コーヒーブレイク (20分) 第37回日本毒性病理学会 岩田聖大会長からご案内
15:20   16:10	<b>G-SEND による SEND データ作成効率化と高品質化に関する取り組み</b> 講師 正木文夫 シミックファーマサイエンス株式会社 講師 新井健史 株式会社薬物安全性試験センター 座長 堀川真一 イナリサーチ
16:10   16:40	<b>SEND IG 3.1 での FDA 申請と注意点 - SEND 第一人者が語る最新情報 -</b> 講師 Mike Wasko PDS Life Science CDISC Proud Member 座長 鰐淵英機 大阪市立大学 大学院医学研究科
16:45   17:30	<b>総合討論 - 浜松言いたい放題 -</b> 総合座長 大石裕司 大学院医学研究科 分子病理学、ルナパス毒性病理研究所
17:40	懇親会 ご挨拶 佐藤哲男 千葉大学 名誉教授 終了時刻：19:30

\* 講師・座長の所属は2020年1月時点の情報をもとに記載しています。

## 第8回 浜松毒性試験フォーラム参加申し込み用紙

お申込みの方は下記に必要事項をご記入のうえ、事務局までメールまたはFAXにてお送りください。

今回は座席数が制限されます。無料キャンセル可能ですので、まずはお早めのエントリーを

浜松毒性試験フォーラム事務局

第8回 浜松毒性試験フォーラム事務局まで  
(日本エスエルシー)

TEL:053-437-5348 FAX:053-436-4320

Email: path01@jslc.co.jp

申し込み締め切り 2020年8月31日(月)

電子メールでお申し込みの場合は以下内容を事務局宛メールでご連絡ください。

会社名・団体名 :	
代表者 TEL:	FAX:
お名前:	
ご所属:	
メールアドレス:	
懇親会 <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 (参加無料)	
特記事	

★フォーラム参加費は当日お支払いいただきます。(領収書をお渡しします)

---

## 講師・座長派遣協力団体・企業

### 〈アカデミア〉

岩手大学  
大阪市立大学  
昭和大学医学部  
東京海洋大学  
東京農業大学  
武庫川女子大学  
千葉大学

### 〈行政機関・非営利団体〉

国立医薬品食品衛生研究所  
米国 PhUSE Nonclinical Working Group  
CDISC

### 〈民間企業〉

安評センター  
イナリサーチ  
旭化成メディカル  
IES Ltd. (スイス)  
JW Holdings (韓国)  
VirusSure (ドイツ)  
日本エスエルシー  
浜松ホトニクス  
ルナパス毒性病理研究所  
PDS ライフサイエンス (米国)

---

## 本フォーラムの運営方針

本フォーラムは営利を目的とせず、本フォーラムの目的のために、その趣旨に賛同する参加機関の善意により運営されています。本フォーラムの運営は参加者の合意により行われ、本会においては参加者間の立場による区別は一切なく、年齢、経験、所属を問わず講師と参加者がお互いに高め合うことを重要な理念としています。従って、入会脱会の制限・入会資格は設けておりません。

## 本フォーラムで取扱うテーマとディスカッションの運営

本フォーラムでは、毒性試験、特に発がん性試験を含む長期毒性試験を基軸テーマとして取扱います。従って、これらにかかわるグローバル・モデル等の実験動物、国内・海外のレギュラトリー関連情報、最新の毒性・病理にかかわる IT 技術情報等のメンバーへ提供します。また、最先端で活躍する研究者・専門家らによる自由で有意義なディスカッションに重きを置いたメンバー参加型のディスカッションを目指しています。

## 2020 年度ゼネラル・アセンブリミーティング

日本人の死因の第 1 位は過去四半世紀にわたり悪性新生物、すなわち癌です。癌の発生の原因はさまざまですが、大きくは生活習慣でそのリスクが低減できるものと我々が知り得ない未知のリスクによるものがあります。いずれの場合も多くの分野において研究が進んでいます。本フォーラムのゼネラル・アセンブリミーティングにおいては、医薬品環境毒性、ウイルス安全性評価、魚の病理、ヒスタミン H4レセプターのアレルギー性皮膚炎治療、国内外のレギュラトリー情報、更には FDA SEND(CDISC)などについて情報提供とともに有意義なディスカッションを行ないます。

2020 年 4 月吉日 浜松毒性試験フォーラム幹事会

筆頭幹事 佐藤哲男 千葉大学  
幹事 義澤克彦 武庫川女子大学  
幹事 安齋享征 昭和大学医学部

## 協賛展示企業

浜松ホトニクス株式会社 <http://www.hamamatsu.com/jp/ja/index.html>

PDS Life Sciences <http://www.pdslifesciences.com>

## 後援企業・団体

株式会社安評センター <https://www.anpyo.co.jp>

株式会社イナリサーチ <http://www.ina-research.co.jp/>

日本エスエルシー株式会社 <http://www.jslc.co.jp/>

ルナパス毒性病理研究所 <http://www.lunapath.info/>

---

### ご宿泊をご希望の方へ 前泊・後泊のお客様へ

ご宿泊ご希望の方は以下ウェブサイトをご利用ください。

ダイワロイネット浜松	料金目安 5000円～8000円	<a href="http://www.daiwaroynet.jp/hamamatsu/">http://www.daiwaroynet.jp/hamamatsu/</a>
ゲンズイン浜松駅前	料金目安 4000円～5000円	<a href="http://www.hotel-gen.co.jp/genshotel/">http://www.hotel-gen.co.jp/genshotel/</a>
ホテルクラウンパレス	料金目安 6000円～9000円	<a href="http://www.crownpalais.jp/hamamatsu/">http://www.crownpalais.jp/hamamatsu/</a>
ホテルオークラ・アクトシティー浜松	料金目安 12000円～18000円	<a href="http://www.act-okura.co.jp/">http://www.act-okura.co.jp/</a>

---

### オプション・ツアーご希望の方へ

フォーラム前後に浜松市内の観光をご希望の方は、以下のツアー企画会社へ直接ご本人でお申込みください。

遠鉄タクシー 観光タクシーウェブサイト <http://www.entetsu.co.jp/taxi/tourism/seasons/index.html>

浜松スタータクシー 観光ウェブサイト <http://www.star-taxi.com/index.html>



### 観光案内

館山寺温泉 <http://www.kanzanji.gr.jp/>

浜松城 <http://www.hamamatsu-navi.jp/shiro/>

うなぎパイ工場 <http://www.shunkado.co.jp/factory/>

龍潭寺 <http://www.ryotanji.com/index.html>

エアパーク <http://www.mod.go.jp/asdf/airpark/>